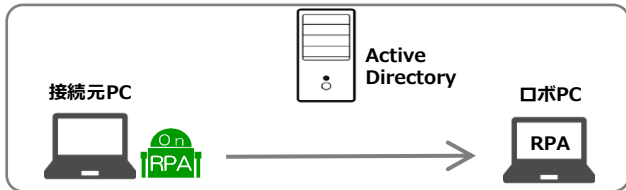


- 本紙はOnRPA®を利用する環境を構築するためのクイックガイドです。  
詳細は「OnRPA®管理者ガイド」「OnRPA®ユーザガイド」または「OnRPA®困ったときは」をご覧ください。

## 1. 構成要素と名称定義

関連資料：管理者ガイド 2-1、2-2



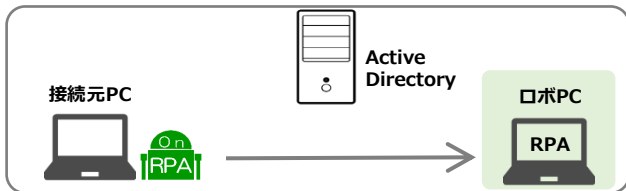
**接続元PC** OnRPA®をインストールしてロボPCにリモートデスクトップ接続するPC

**ロボPC** RPAソフトウェアがインストールされたPC  
接続元PCからリモートデスクトップ接続されるPC

**Active Directory (ドメインコントローラ)**

接続元PCとロボPCは、Active Directoryの同一ドメインに参加していること。

## 2. ロボPCの設定



### ① リモートデスクトップ接続ユーザの権限

**必須**

関連資料：管理者ガイド 3-1

リモートデスクトップ接続するユーザは、ロボPCに対して「コンピュータの管理者」または「リモートデスクトップユーザ」として定義する必要があります。定義されていない場合には追加ください。

### ② RDPポート番号の変更 (\*評価版では不要)

**必須**

関連資料：管理者ガイド 3-2

OnRPA®を経由しないリモートデスクトップ接続を排除する目的で、OnRPA®で利用するRDPのポート番号は、標準の「3389」ではなく「10940」が使用されています。これによりロボPCのRDPのポート番号を「10940」に変更ください。

### ③ RDP切断されたセッション時間制限の設定

**任意**

関連資料：管理者ガイド 3-3

リモートデスクトップ接続のウィンドウを「x」で閉じるなど、サインオフせずにセッションを切断した場合には、OnRPA®では「使用中」と表示されます。ロボPCを効率的に利用するために、セッション切断したユーザのログオン状態の解放をお勧めします。

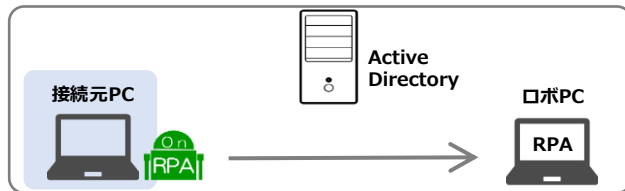
### ④ クリップボードの設定

**任意**

関連資料：管理者ガイド 3-4

接続元PCからリモート接続したロボPCのシナリオを実行しながら、接続元PCの操作を行うには、クリップボードなどのリソースのリダイレクト（共有）をしないように設定する必要があります。ロボPCのローカルグループポリシーエディターから設定ください。

## 3. 接続元PCの設定



### ⑥ OnRPA®のインストール

**必須**

関連資料：管理者ガイド 6

提供されるexe、msiファイルを同一のディレクトリに格納して、どちらかのファイルをダブルクリックすることで自動インストールされますので、メッセージに従ってインストールしてください。

### ⑦ OnRPA®の設定

**必須**

関連資料：ユーザガイド 1-1

OnRPA®の「画面設定の表示」をクリックして、「シナリオ作成用ロボPC」と「シナリオ実行用ロボPC」のそれぞれのホスト名、ロボ名（呼称名）を登録してください。

### ⑧ OnRPA®の接続確認

**必須**

関連資料：ユーザガイド 2

接続元PCのOnRPA®から登録した各ロボPCにリモートデスクトップ接続できるか確認ください。接続できない場合には、別紙「困ったときは」を確認ください。

### ⑤ PCのファイアーウォールとプリンタ共有

**必須**

関連資料：管理者ガイド 3-5、3-7

ロボPCのWindowsファイアウォールを利用している場合は通信許可を設定する必要があります。Microsoftネットワーク用ファイルとプリンターの共有が、通常は「有効化」されていない場合には、「有効化」に変更する必要があります。